



植樹祭で杉の苗木を植える森田市長 (左)

天皇在位60周年を記念

## 100人参加して植樹祭

### 市民憩いの森林

市では十月四日、飯詰山国有林地内にある「市民憩いの森林」で、天皇在位六十周年を記念する植樹祭を

行いました。この市民憩いの森は、市が国有林野を活用して市民の森林レクリエーションの

場をつくらうと、金木営林署などの関係機関や多くの市民の協力を得ながら、昭和五十九年度から整備を進めてきたもの。

計画では、六十七年度までの九年間で約三十畝を整備しようというもので、植栽のほか遊歩道、広場、あずまや、トイレなども設けることにしています。

植栽は初年度が約三・四畝、昨年度が約二・四畝、そして今年度が二・五畝をそれぞれ完了。これまでに杉の苗木二万五千本を植え終っており、最終的には杉の苗を十二万本植える計画です。

この「市民憩いの森林」は、市の中心部から北東へ約十五キロ。付近には「味噌ヶ沢野鳥の村」などがあり、

森林レクリエーションの場としては絶好の場所といえます。

この日は、森田市長をはじめ金木営林署員、北地方農林事務所職員、飯詰地区住民、市職員など合わせて約百人が参加。

最初に森田市長が「この地が将来、人々に憩いと潤いと慰めを与えるという想いを込めて植樹をしましょう」とあいさつ。その後、

飯詰部分林組合の三浦一正さん(65)が植樹の手本を示し、早速全員で植樹に入りました。この日は、約二十畝に六百本の苗を植えました。

市では、名実ともに「市民憩いの森林」とするためにも、多くの市民の参加を期待しています。

毎号とじこんでください。後できつとお役に立ちます。

### 市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不換不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。  
わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和61年

No.625

10 - 15

# 表彰式

## 氏ら2氏

市では十月一日、市内大町のレストラン藤吉郎で市褒賞、文化褒賞ならびに内助功労章の表彰式を行い、小田桐政吉さんら九氏に市褒賞を、柴谷肇作さんら二氏に文化褒賞をそれぞれ贈りました。また、受賞者の夫人には内助功労章を贈りました。

表彰式には、森田市長をはじめ受賞者、来賓など約八十人が出席。

君が代斉唱の後、森田市長が受賞者と夫人一人ひと

### 市 褒 賞



地方自治の発展に貢献  
中 谷 兼 太 郎 氏 (72)

飯詰字菅瀬六番地二  
旧飯詰村助役、市収入役を歴任し、卓越した行政手腕を発揮して職務の遂行にあたり地方自治の確立と市勢発展に貢献。

内助功労章 トクさん



地方自治の発展に尽力  
菊 池 久 左 衛 門 氏 (76)

稲実字稲葉一〇一番地一  
旧栄村助役、市議会副議長、固定資産評価審査委員長を歴任し地方自治の発展に尽くされるところに、広田堰土地改良区理事長として市勢発展に貢献。

内助功労章 春 榮さん



地方自治の発展に尽力  
小 田 桐 政 吉 氏 (80)

神山字野岸十四番地  
市議会議員、監査委員を歴任し地方自治の発展に尽くされるところに、五所川原市南部土地改良区理事長として市勢発展に貢献。

内助功労章 せさん

### 市 褒 賞



地域経済の活性化と雇用促進に貢献  
阿 部 亨 氏 (65)

埼玉県大宮市大字大谷八〇四番地六七  
日立入間電子株式会社社長として、市の企業誘致政策に深い理解をもって進出を決断され、地域経済の活性化と雇用促進に貢献。

内助功労章 純 子さん



地場産業振興に寄与  
佐 々 木 ぬ る 氏 (67)

姥苧字桜木二八番地四  
卓越した企業経営手腕をもって株式会社森羽紙業を創設し、地場産業振興の先駆者としての促進に寄与し地域経済の活性化と雇用促進に貢献。

内助功労章 カシエさん



市勢発展に貢献  
気 田 勝 治 氏 (68)

上平井町八五番地  
三十年余にわたり市行政連絡員を勤め市政推進に尽くされるところに、町内会連合会会長として市勢発展に貢献。



地域経済の発展に尽力  
尾 崎 正 雄 氏 (69)

田町一八七番地一八  
りんご移出産業の振興をはかり地域経済の発展に尽くされるところに、二十五年間にわたり人権擁護委員として人権思想の普及啓発に貢献。

内助功労章 光 枝さん

# 地域発展に貢献 市褒賞表

## 市褒賞は小田桐氏ら9氏、文化褒賞は柴谷



市褒賞、文化褒賞表彰式

りに褒状と褒章を贈り、受賞者のみなさんには、今後とも健康に留意され、市勢発展のために今後ともお力添えをくださるようお願いいたします」と式辞を述べました。

引き続き、川浪直治市議会議長と村上純一市表彰推せん委員会会長が祝辞を、また受賞者を代表して小田桐政吉さんが、「今回の受賞を契機に今後さらに精進し、郷土発展のために努力したい」とお礼のことばを述べました。

以下、各受賞者を紹介します。

文化褒賞		市褒賞	
 <p>地域文化の発展に貢献</p> <p><b>大澤 壽 夫氏 (64)</b></p> <p>松島町八丁目八九番地          永年教育界にあつて子弟の教育にあたり、その振興発展に尽くされるとともに、すぐれた短歌を多く創作し歌壇の隆盛と地域文化の発展に貢献。</p> <p>内助功労章 松江さん</p>	 <p>伝統建築技術の発展に貢献</p> <p><b>柴谷 峯 作氏 (80)</b></p> <p>寺町一〇番地          早くから名匠の誉れ高く、五所川原共同高等職業訓練校初代校長として後継者の指導育成と伝統建築技術の発展に貢献。</p> <p>内助功労章 きえさん</p>	 <p>地域医療の充実に貢献</p> <p><b>小林 克 己氏 (54)</b></p> <p>柏原町五〇番地          三好診療所所長として二十五年余にわたつて地域医療の充実に挺身されるとともに、学校医として児童生徒の健康増進に貢献。</p> <p>内助功労章 津恵子さん</p>	 <p>市の財政基盤確立に貢献</p> <p><b>蝦名 鐵之助氏 (63)</b></p> <p>西津軽郡稲垣村大字豊川字酒田二九番地二          五所川原市たばこ販売協同組合理事長として西北津軽の経済の振興発展に尽くされるとともに、市の財政基盤確立に貢献。</p> <p>内助功労章 たつ子さん</p>

# 市工業用水道事業スタート

## 64年一部給水開始めざす 経済活性化に大きな期待

市では、企業誘致を促進するために、漆川工業団地へ工業用水を供給しようとする「市工業用水道事業」をスタートしました。

### 工業振興は緊急課題

地域が発展していくため、できる経済基盤が絶対必要には、その地域に人が定着 できる経済基盤が絶対必要



急ピッチで造成が進められている漆川工業団地(後方は、日立東部セミコンダクタ株式会社津軽工場)

ところが、本市を中心とする津軽西北五地域広域市町村圏は、これが弱いため、今日なお人口の減少が続いています。その根本的な原因は、当圏域の基幹産業である農業を中心とする一次産業の伸び悩みと、それに大きく頼っている産業構造にあります。

### 期待されるハイテク関連産業の集積

本市の工業振興については、①東北自動車道が本年七月全通したことや、新青森空港が来年夏に一部供用開始予定など高速交通網の整備が進んでいること、②青森地域テクノポリス、半島振興対策実施地域内に位置していること、③津軽地域唯一の工科系大学で実践技術者の養成校である青森職業訓練短期大学校を有することなどから、漆川工業団地を核としたハイテク(高度技術)関連産業の集積が期待される状況にあります。

### 企業誘致促進には水が必要

しかし、工業開発特にハイテク関連産業の誘致促進には、きれいな空気とともに、良質な値段の安い工業用水を安定的に供給できることが必要です。このため、市では良質、多量の工業用水を求め、これまで市内数か所において水源調査を実施。

その結果、毘沙門地区から必要量を地下水により確保できる見通しがついたの

### 64年春一部給水開始めざす

全体計画では、本年度から六十五年度までの五年間に総事業費約十四億円を投じ、取水、浄水、配水等の各施設を順次整備していくことにしています。そして、六十四年四月には一部給水(五千二百立方

### 経済活性化に期待

今後、この事業と併行して漆川工業団地に工場の立地がなされなければなりません。これには、既設の工場が工業用水の供給に合わせ順次拡張する計画をもっています。

### ATV(青森テレビ)

#### 特別番組

### 「五所川原市の展望と課題」

森田市長と各界代表との対談  
10月31日(金)  
午後4時30分〜5時

で、この事業をスタートさせたものです。

は全量給水(九千三百立方メートル)を見込んでいます。事業は、本年度に基本調査と基本設計を行い、来年度から工事に着手する予定です。

ることや、関連企業の用地取得が進んでいることなど、この事業の実施が漆川工業団地への企業集積を一段と進め、市経済活性化に大いに役立つものと期待されています。

# 高額寄付者などに感謝状を贈る

市では十月一日、昨年九月から今年八月までの間に

市教育振興会、市立図書館などへ高額の高額寄付等をされた個人、団体に感謝状を贈りました。

なお、社会福祉関係に寄付された方に対する感謝状の贈呈は、後日開かれる社会福祉大会で行われる予定です。

山本和夫(東京都) 藤田義昭(元町) 社会福祉法人 若菜会(前田野目) 東京ビルディング株式会社(東京都)

東北電力(株)五所川原営業所 福田幸雄(弘前市) 有限会社はら薬局(布屋町) ◆五所川原地区消防事務組合(松島町) 五所川原地域防災協会

これは、市出稼協会(会長・森田市市長)と市内農協懇談会(会長・三上光男七和農協組合長)が主催したもので、約三百五十人が出席しました。

出稼ぎの無事を祈願 激励会を開く



感謝状贈呈式

産経会館で行った贈呈式には、森田市長と受彰者など約二十人が出席。森田市長が受彰者一人ひとりに感謝状を贈りました。

受彰者は、次のとおりです。(敬称略)

五所川原第二中学校後援会 野里小学校創立百十周年記念整備促進協議会 学校法人 下山学園 佐々木啓二(松島町) 木下 知(青森市) 飛鳥定城(福島市) 上田敏雄(松島町)

寺田義雄、山口徳二、鶴谷敏雄

△地域環境整備促進特別委員会(下水道事業及び旧十川改修事業の促進、農村総合整備モデル事業の推進)

委員 工藤善司、浅川 勇、川浪直治、中村 良雄、渋谷守夫、川 浪重次郎

△農林業振興対策特別委員会(広域農道整備事業及び国営平川地区かんがい排水事業等の促進、水田利用再編対策、林業の活

性) 委員 小田桐秀則、和 島就蔵、石岡裕、前 田清勝、三上理、泉 谷正志

△商工観光整備促進特別委員会(工業団地の整備、企業誘致の推進、市の商業基盤整備と近代化の推進、観光資源開発)

委員 鎌田清夫、大野 欽也、外崎彦三郎

# 「交通体系整備」など4特別委員会を設置

市議

市議会では、先月開かれた第四回定例会最終日の九月二十九日、今後さらに活力あるまちづくりを推進していくために次の四つの特別委員会を設置しました。各特別委員会の構成は、次のとおりです。(敬称略)

期完成、都市計画街路事業及び道路整備事業の促進) 委員 平山則雄、榎引 英之、吉岡浩、宮川 亮治、葛西収三、齋 藤昇

△農林業振興対策特別委員会(広域農道整備事業及び国営平川地区かんがい排水事業等の促進、水田利用再編対策、林業の活

性) 委員 小田桐秀則、和 島就蔵、石岡裕、前 田清勝、三上理、泉 谷正志

△商工観光整備促進特別委員会(工業団地の整備、企業誘致の推進、市の商業基盤整備と近代化の推進、観光資源開発)

委員 鎌田清夫、大野 欽也、外崎彦三郎

△地域環境整備促進特別委員会(下水道事業及び旧十川改修事業の促進、農村総合整備モデル事業の推進)

委員 工藤善司、浅川 勇、川浪直治、中村 良雄、渋谷守夫、川 浪重次郎



森田市市長を述べる激励会

これは、市出稼協会(会長・森田市市長)と市内農協懇談会(会長・三上光男七和農協組合長)が主催したもので、約三百五十人が出席しました。

出稼ぎの無事を祈る祈願祭を行った後、会長である森田市市長が「本市は今、か

として高野民謡愛好会一行による津軽民謡、のどが自慢の会員四十人によるカラオケがあり、出席した人達

は約四時間にわたって楽しく過ごしました。

その後、アトラクション

として高野民謡愛好会一行による津軽民謡、のどが自慢の会員四十人によるカラオケがあり、出席した人達は約四時間にわたって楽しく過ごしました。



# 結婚50周年おめでとう 合同金婚式を開く



森田市長(左)から顕彰状を受ける金婚夫婦

市では中央公民館で十月三日、今年めでたく結婚五十周年を迎えられた長寿夫婦のみなさんを、心から祝福するために合同金婚式を開きました。

式には森田市長はじめ五十組の夫婦、来賓など合わせて約百三十人が出席。

森田市長が「金婚式を迎えられたみなさん、本当におめでとう。今後とも市発

展のために、人生の大先輩としてご助言、ご指導くださるようお願いいたします」と式辞を述べ、それぞれの席を回って顕彰状と記念品を贈りました。

引き続き、市議会議長代理の石岡裕副議長、平山誠敏市社会福祉協議会長、葛西専造市老人クラブ連合会長、村上純一五所川原商工会議所会頭の四人がそれぞれ祝辞を述べました。

その後、受彰者を代表して田町の伊藤徳一さん(74市老連副会長)が「今回の受彰を契機に、地域のために更に努力していきたい」とお礼の言葉を述べました。

また、藻川の川浪直治さん(77市議会議長)が「結婚五十年のあゆみ」と題して、これまで歩んできた人生や結婚生活の感想を述べ、出席者に深い感銘を与えました。

この後出席した人達は、昼食をとりながらアトラクションの民謡や歌謡などで楽しいひと時を過ごしました。

顕彰された夫婦は、次のとおりです。(敬称略)

- 伊藤徳一・ヒサ(田町)
- 伊藤幸一郎・ミツ(鎌谷町)
- 境谷正一・ヒデ(岩木町)
- 渋谷善次郎・ヨシ(下平井町)
- 斎藤惣三郎・なみ、前田功・セイ(以上布屋町)
- 荒木関幸七・キヨ(上平井町)
- 石川要清・み糸(寺町)
- 増田恒一・エイ(新町)
- 竹鼻儀兵衛・てる、山口喜代三・キス(以上本町)
- 斎藤良雄・おめ(栄町)
- 千葉十蔵・かよ(東町)
- 一戸武弘・おみね、佐々木善次郎・ぬひ(以上難田)
- 伊藤清・さな(俵元)
- 佐藤興一・ミワ(高野)
- 中川一・タマ、長尾直一ハツ(以上豊成)
- 石岡周助・みよ(野里)
- 高橋直一・ソン(神山)
- 土岐誠一・久乃、石黒邦雄・ミエ(以上梅田)
- 葛西慶助・ハナ(七ツ館)
- 山田金蔵・さき(広田)
- 大久保勲三・ミエ(湊)
- 鹿内武夫・ささ(稲実)
- 儀谷佐一・ちや(一ツ谷)
- 中井勝之助・フサ(蓮沼)
- 石井秀治・き糸、石岡岡正男・嘉津子、中村源八郎・てつ(以上松島町)
- 工藤清・さな(俵元)
- 宮本慎三・みね(吹畑)
- 高橋四郎・ヒサ、高橋甚太郎・トシ(水野尾)
- 工藤国四郎・ソネ(金山)
- 橋貞夫・キセ(唐笠柳)
- 奈良庫雄・ちや、鳴海鶴松・はな、木村勉・チヨ、三浦正次・さんご、長峰喜代作・ミワ(以上飯詰)
- 坂本文俊・さな(下岩崎)
- 笠井末太郎・みね(沖飯詰)
- 川浪直治・妙、川浪兼作・アキ(以上藻川)
- 三浦雷五郎・キエ(高瀬)
- 工藤治右工門・ツル(毘沙門)
- 寺田蔵五郎・きり糸、増田陸・菊代(以上長富)

10月は  
市県民税  
第3期  
健康保険税  
第4期  
の納期です  
(市収納課)

たばこは、  
市内から買いま  
しょう。

マイルドセブン  
1箱(220円)につき、  
41円40銭がたばこ  
消費税として市の  
収入になります。

# お父さんお母さん ピアノありがとうございます

## 藻川小PTA 汗の結晶贈る

## 東北PTA優良団体賞も受賞

藻川小学校（山脇薫校長  
児童数百二十一人）のPTA  
A（佐藤修一会長）では九  
月二十五日、同校にグラ  
ドピアノ一台（百三十万円  
相当）を贈り、児童達や先  
生から大変喜ばれています。

同PTAでは、以前から  
建設省の委託を受け春と夏  
の年二回、岩木川堤防約一  
・五キロの草刈りと草焼き  
を行ってきています。そし  
て、その委託料で同校のプ  
ールを建設したり、放送設  
備、校旗、遊  
具などを購入  
してきたほか、  
全教室にテレ  
ビを備え付け  
るなど、独自  
に学校施設の  
充実をしてき  
ました。

事の際には、それを音楽室  
から講堂へ運ばなければな  
らず不便をしいられてきま  
した。  
そこで同PTAではピアノ  
を購入してあげようと、  
当時の竹谷博英会長から現  
会長までの三代にわたって  
委託料を積立てし、このほ  
ど念願が実現したものだ。

ノは、お父さん、お母さん  
達の汗の結晶ともいうべき  
もので、誠に大きな尊いプ  
レゼンといえます。  
佐藤PTA会長は、「こ  
れを契機に、これまで以上  
に教育の環境づくりに励ん  
でいきたい。また来年は小  
体連用のユニホームやテン  
トの購入を検討している」  
と、また山脇校長は、「父  
母の皆さんのこれまでの熱  
心な活動が認められて本当  
にうれしい。また、このた  
び奇贈いただいたピアノは  
情操豊かな子ども達を育て  
るために十分活用させてい  
たきます」とそれぞれ語  
っていました。



新しいグランドピアノの披露も兼ねた発表会で、  
元気よく歌う子ども達

ピアノの話  
が出たのは三  
年前。同小に  
は、昭和三十  
五年頃購入し  
たアップライ  
トピアノが一  
台ありますが、  
古くなつたう  
え全校的な行

この日、同校では全児童  
のほか父母、来賓、全教職  
員合わせて約二百八十人が  
出席して「受賞とピアノ」  
の祝賀式と、新しいピアノ  
の披露を兼ねた全児童参加  
の小音楽会を開き、喜びを  
分かち合いました。  
児童達にとってこのピア

同PTAではこの後、コ  
ミュニティセンター三好で  
祝賀会を開催、森田市長が  
来賓としてお祝いのことば  
を述べました。



## アフリカ難民救済にと 約11万円

### 朝野球協会

五所川原朝野球協会（中  
井達郎会長）では九月十九  
日、アフリカ難民救済にと  
約十一万円を寄付、五松苑  
で行われた閉会式で中井会  
長が、岡部健哉東奥日報社  
五所川原支局長に託しまし  
た。  
これは、同協会が「アフ  
リカに緑を、愛の一球」を  
キャッチフレーズに、参加  
五十六チームのナイン一人  
ひとり今年春の開幕以来、  
開会式や役員会、総会など  
の際に百円ずつ寄付したも  
ので、昨年に引き続き二回  
目。  
中井会長は、「アフリカ  
難民救済に少しでもお役に  
立てればと思つて始めた。  
この募金をやっているのは、  
現在朝野球では本市だけで  
す。できれば、これを県全  
域に呼びかけ拡めていきたく  
い」と語っていました。



アフリカ難民救済に寄付する森田市長  
(右)と神勝栄募金実行委員長



また、この日は森田市長  
が来賓として出席し、「み  
なさんのスポーツマンシッ  
ブ精神を、  
五所川原  
のまちづ  
くりのた  
めに反映  
させてく  
ださい」  
とお祝いの  
ことばを  
述べまし  
た。

## 勤労婦人の生活講座 受講者募集

- ▷場所 市働く婦人の家
- ▷対象 市内に勤務または在住の婦人
- ▷募集人員 30人
- ▷受講料 無料
- 受講のお申し込みは、10月25日正午までに市働く婦人の家(☎358898番)へどうぞ。
- ▷講座内容

日 時	テ ー マ	講 師	持 ち 物
10月27日 (月) 午後6時30分	心豊かな 子どもを めざして	市教育委員長 高橋 民一	
11月10日 (月) 午後6時30分	最近の雇用 情勢について (パートタイム 労働を中心に)	公共職業安定所 統括職業指導官 斎藤 栄	
11月17日 (月) 午後6時30分	婦人と 余暇活動 (健康管理に 必要な軽運動)	市体育指導委員 藤田 妙子	タオル 運動靴
12月1日 (月) 午後1時	健康な からだづくり と病氣予防	五所川原 保健所長 桜庭 廣次	
12月8日 (月) 午後6時30分	婦人の ための 年金教室	市保険年金課長 浜田 健司	
12月15日 (月) 午後6時30分	食生活と健康	五所川原保健所 栄養士 竹内智恵子	

主催 青森婦人少年室・市働く婦人の家

## 市民総合文化祭

いよいよ文化祭の季節となりました。多種多様な発表会がありますので、ご家族おそろいでおいでください。

### 市文化振興会議

月 日	時 間	会 場	行 事	団 体 名
10月26日	9:00~16:00	市民文化会館 中央公民館	第26回県下俳句大会 第23回県下川柳大会	五所川原俳句会 川柳岩木吟社
10月30日 ~11月3日	9:00~16:00	中央公民館	菊花展示会	五所川原晚香会
11月1日 、 11月3日	9:00~16:00	中央公民館	書道展示会 盤景展示会 盆栽展示会 老人クラブ 趣味の作品展示会 絵画展示会 ちぎり絵作品展示会	五所川原書道会 五所川原紫操会 五所川原盆栽会 五所川原市 老人クラブ連合会 アートウェイブ ちぎり絵
11月2日 、 11月3日	9:00~16:00	中央公民館	木彫作品展示会 染色作品展示会 紙細工作品展示会 絵画展示会 藤作品展示会	木彫りの会(和文会) 染色研究会 紙細工研究会 光 彩 会 藤手芸趣味の会
11月3日	10:00~15:00	中央公民館	市民茶会	華道池坊 華道遠州流 華道小原流 華道表千家 茶道裏千家 茶道遠州流 煎茶道 方円流
11月3日	9:00~10:00 10:10~11:30 11:40~12:50 13:00~14:00 14:10~15:10 15:20~15:50 16:00~17:30	中央公民館	箏曲(琴)発表会 箏曲(琴)発表会 民謡手踊発表会 津軽三味線発表会 詩吟発表会 バレエ発表会 日本舞踊発表会	木 の 実 会 松 葉 会 五所川原民謡協会 津軽三味線演奏会 五所川原吟詠会 山田芳子バレエ教室 綾 扇 会
11月4日	18:30~21:30	中央公民館	謡曲大会	五所川原宝生会
11月9日	10:00~12:00	中央公民館	植物研究発表会	津軽植物の会
11月23日	9:00~16:00	中央公民館	第26回県下短歌大会	五所川原短歌会

## つがる 東日流路ふるさと観光シンポジウム

基調講演 佐藤 有文氏 「津軽古代王国のなぞ」	午後2時 、 3時30分
パネルディスカッション つがる テーマ「今、東日流路ロマン」 — 21世紀への道 —	午後4時 、 午後6時
同時開催 西北五特産品大即売会 — 東日流のいいもの うまいもの —	正 午 、 午後4時

▽▽  
場 所 時  
市民体育館 10月18日(土)  
共催 (社)五所川原青年会議所  
五所川原商工会議所

五所川原市文化振興会議  
では、次により市内文化碑  
めぐりを行います。  
どうぞご参加ください。

- ▽参加料 無料(専用バス  
▽見学コース ①加藤東籬  
歌碑 ②和田山蘭歌碑 ③  
上原げんと音楽碑 ④内海  
草披句碑 ⑤八木隆一郎歌  
碑 ⑥若山牧水歌碑

## 文化碑めぐり

— 参加者募集 —

図書館コーナー

— 新 購 入 図 書 —

書名	著者名	書名	著者名
身近な死の経験に学ぶ	平山正実	熱愛家族	阿部敏郎
日本仏教の課題	三葉憲香	三面川	大庭みな子
日本の名門100家	中嶋繁雄	黄塵を駆ける	胡桃沢耕史
湯の旅	野口冬人	元禄魔胎伝	篠田達明
愛と銀輪	山崎勲	小説日本興業銀行	高杉良
日本のお父さん大研究	オトサン研究会	素行点	永原隆昭
子どもに語り	櫻井美紀	残紅	連城三紀彦
香りと文明	奥田治	女と男の方程式	青木雨彦
肥満はなぜこわいか	川村功	最後から二番目の毒害	倉橋由美子
血液型	山本茂	くちのんぼのんき	田島征彦
家族原点	木戸征治	星条旗に包まれた日本人	川村正時
水耕栽培百科	武川満夫	たんぼのお酒	レイ・ランドベリ
木のはなし	満久崇鷹	韓国の虎はなぜ消えたか	遠藤公男
オリエント急行	教育社	江戸役者異聞	山本昌男
味覚の歳時記	講談社	気ままな幸福論	木村治美
戦場史の修羅を生きる	熊沢誠	五感の杯	松山猛
土と日本人	山下惣一	野球雲の見える日	山際淳司
円・ドル・金	荒木信義	清張日記	松本清張
葬式ごっこ	朝日新聞社会部	そして幕があがった	小山内美江子
危険な動植物	石川和男	雪嵐	小椋山博

出稼相談員などを委嘱  
市農業委員会

- 出稼相談員 出稼留守農家等の営農、農業者年金、農地等の問題について個々の相談に応じます。
- 研修指導員 農業経営者運動を促進する研修会の運営を担うとともに、経営改善計画の策定指導等を行います。
- 促進指導員 担当する各地区の対象農家に対し農地の流動化、制度資金、税制、農業者年金制度等の促進を図るため、個別面談、集団指導を行います。みなさんの良き相談相手として活用してください。(敬称略)

出稼相談員

地区名	氏名	地区名	氏名
七和	今致	中川	笠井実
長橋	成田光雄	三好	伊藤春夫
梅沢	前田栄司	長富	増田武文
松島	木村洋吉	小曲	小栗山三郎
飯詰	今柁義	旧市内	木村清秀

研修指導員

地区名	氏名	地区名	氏名
七和	阿部秀幸	飯詰	鳴海秀雄
〃	斎藤勝雄	三好	乗田惇
栄	木村正俊	旧市内	野呂邦雄

促進指導員

地区名	氏名	氏名	氏名
七和	斎藤勝雄	宮崎竹治	小笠原勝幸
長橋	松野泰太郎	土岐美智明	今春美
松島	木村洋吉	福士孝	高橋永治
飯詰	今柁義	鳴海秀雄	越谷正博
中川	笠井実	館山博文	奈良孝男
三好	伊藤春夫	乗田惇	川浪忠
毘沙門	増田武文	太田盛吉	阿部喜代春

通信訓練生募集

職業訓練大学校(神奈川県相模原市)では、いつでもどこでも働きながら学べる通信制による1級・2級技能士訓練講座の受講生を募集しています。詳しくは青森職業訓練短期大学校へどうぞ(☎373201)。

短歌

津軽アスナロ短歌会五所川原支部  
くわっと照る日をくわっとまた押し戻し残暑  
の小路に人夫ら汗す 大沢 頼枝  
減反はさもあらばあれ働くんだとこの若夫婦  
ら陽の中に言う 吉田 勇造  
朝の来る確証のなし当然の眠りに入ると髪ほ  
ぐしいて 村田 きえ  
眼つむりても何か探りてゐるならむ稲荷白狐  
は花かげの中 山谷 久子  
グラウンドのざわめき消えて静かなる芝生の  
上に鳩降りたちぬ 野呂 富枝  
窓硝子の暗みゆく頃深々と祈る姿勢に電話待  
ちいる 赤坂千賀子

11月1日から引き下げ  
貸金業者の貸付けの上限金利

貸金業者の貸付けの上限金利を規定している「出資の受入、預り金及び金利等の取締等に関する法律」では、現在貸付けの上限金利は年73パーセントになっておりますが、本年の11月1日からは、次のとおり貸付けの上限金利が引き下げとなります。

昭和61年11月1日からの貸付分については、年54.75パーセント(1日当たりについて0.15パーセント、うるう年は年54.9パーセント)に引き下げられます。お金を借りる場合や、利息の支払いについては十分留意するようにしてください。なお、貸付けの契約及び金利等について不明な点がある場合は下記にご連絡ください。

▽問合わせ先 県商工課商工金融班(☎0177-22-1111 内線4160)



# 妊婦さん大集合!

## マミー教室開催のお知らせ

赤ちゃんのために、2日間で妊娠中の食事、離乳食のすすめ方について学びます。

お気軽においでください。

- ▷日時 1日目 11月14日(金) 午前9時30分～  
2日目 11月17日(月) 午後1時
- ▷場所 市保健センター
- ▷受講料 無料
- ▷対象 妊婦さん20人(中毒症のない方に限る)
- ▷申し込み期間 10月15日(水)～11月1日(土)まで
- ▷申し込み先 市衛生課(☎内線 268番)

# 乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 午後1時～1時30分まで。
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。

※注意 ①6か月児健康相談の際に神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は検査セットを衛生課窓口にて配付いたしますので、6か月、7か月の赤ちゃんは、ぜひおいでください。

②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月令	対象児	期日	内容
3か月児	S61年7月生	11月11日(火)	健康診査
6か月児	S61年4月生	11月18日(火)	健康相談
1歳児	S60年10月生	11月25日(火)	健康相談
1歳6か月児	S60年5月生	11月26日(水)	健康診査
3歳児	今月はありません。	12月18日予定	

お問い合わせは、市衛生課(☎内線 268・272番)へどうぞ。

## 休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

# ☎35-2019番

(救急医療部会)

市役所の電話番号は352111番



# 健康 コーナー

## 『11月の保健センター相談日』

- 11月7日、14日、21日、28日です。(毎週金曜日)
- ▷じかん: 10:00～15:00まで。
- ▷内容: 保健婦が血圧測定、尿検査を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまで、お気軽にご利用ください。
- お問い合わせは、市衛生課へ(☎内線 268番)。

## ミニドックを受けよう!

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しております。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

▷実施期間 10月1日(水)から昭和62年2月28日(土)まで。

▷実施時間 医療機関によって実施時間が違いますので申し込み時にお知らせいたします。

▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課窓口には保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。

▷受診料 1,000円(申し込み時)

ただし70歳以上の方、生活保護世帯、市民税非課税世帯の方は無料(申し込みの際証明書を提出してください)。

▷診査科目 診察、身体測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。

▷問い合わせ先 市衛生課(内線 272番)

### ◇実施医療機関◇

小笠原内科医院	白生会胃腸病院
兼平内科小児科医院	佐々木医院
川崎胃腸科内科医院	佐藤内科小児科医院
富田胃腸科内科医院	佐藤仁外科胃腸科医院
西北中央病院	荘司内科医院
木村内科医院	白戸胃腸科外科医院
田辺胃腸科外科医院	森田診療所
対馬内科小児科医院	三好診療所
中村内科医院	森内科小児科医院
増田病院	江渡医院
復明堂医院	健生病院五所川原診療所